

軸となる取組・活動

<div>義務教育卒業時につけたい力</div> <div>■規範意識を身に付け、思いやりの心を持ち、自主的に判断し行動できる</div> <div>＊自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行する態度</div> <div>＊思いやりの心をもって人と接するとともに、互いの個性や立場を尊重する態度</div> <div>＊法やきまりの意義を理解し、それらを守ることで集団生活の向上に努めようとする態度</div>								
学年または学年区分ごとにめざす		思いやりをもち、集団や社会のきまりを守り、身近な人々と協力し助け合える子		自分の思いをもち、相手の思いを受けとめ、希望と勇気をもってがんばれる子		集団の一員としての自分の役割を認識し、友情を深め、自己の向上を図ろうとする態度と実践力を身に付ける		将来を展望しつつ、集団生活の中で、自律の精神をもって積極的に自他共に高めていこうとする態度と実践力を身に付ける
友だちと仲良くし、助け合える子	自分からすすんでがんばれる子							自律と友愛の精神をさらに高め、社会の一員としての自覚をもって、真理を探究し、理想の実現を目指して、前向きに取り組もうとする態度と実践力を身に付ける
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
取組・活動		＜柊野小学校・大宮小学校の共通の取組＞		最高学年としての自覚と誇りを持ち、協力し合い、よりよい校風をつくるよう努める。		＜西賀茂中学校の取組＞		
学校に慣れる 持ち物の整理整頓 自分のことは自分でする 学校のきまりを理解する 当番や係の仕事をやりきる		集団生活の中で規則やルールを守り、よりよい生活を築こうとする。		・下級生の見本となるように。 ・学校生活の向上にむけて。 ・学校全体への貢献を意識する。 ・自分の将来について考える。		◇学校行事 ＊憲法講話（5月）・人権講話（12月） ＊小名浜第一中学校との交流・復興協力バザー		
		＜柊野小学校の取組＞				◇学級活動 ＊毎日の学校生活における観察指導 ＊道徳教育や人権学習の充実		
		行事に積極的に参加し、やり遂げる喜びと協力することの大切さを養う				◇生徒会活動 ＊朝のあいさつ運動・遅刻ゼロ運動 ＊服装点検・ベル席チェック		
		＜大宮小学校の取組＞						
		集団の中で己の役割を理解する。 最後まであきらめずに取り組む。						
＜中学校ブロックとしての取組＞		相手のことを思いやり、親切にしようとする心情を育てる		誰に対しても思いやりの心を持ち、常に相手の立場に立って物事を考え、優しく親切に接しようとする心情を育てる		他の人々に対し、思いやりの心を持って接していこうとする、道徳的な態度を育てる		温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対して思いやりの心を持って接しようとする態度を育てる
誰にでも温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる	困っている友だちに対して、思いやりの心を持って接しようとする態度を育てる	相手のことを思いやり、親切にしようとする心情を育てる	相手の気持ちになって、互いに信頼し、励まし合って友情を深めていこうとする心情を育てる	誰に対しても思いやりの心を持ち、常に相手の立場に立って物事を考え、優しく親切に接しようとする心情を育てる	利害や損得にとらわれず、誰に対しても温かく思いやりの心を持ち、親切にしようとする心情を育てる	他の人々に対し、思いやりの心を持って接していこうとする、道徳的な態度を育てる	人は関わり合いの中で生きていけることを感じ取り、感謝と思いやりの心を持って行動しようとする心情を育てる	温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対して思いやりの心を持って接しようとする態度を育てる
自分でやらねばならない勉強や仕事をしっかりやろうとする心情を養う	勇気をもって行動することの大切さに気づき、よいと思ったことは積極的に行っていこうとする態度を養う	自分でやろうと決めたことは、あきらめないで、工夫して粘り強くやり遂げようとする意欲を育てる	進んでみんなのために働こうとする態度を養う	集団の中で自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を養う	社会のために役立つ喜びを知って、進んで公共のために役立とうとする態度を養う	自分自身の弱い部分に流されず、しっかりとした自分をもって努力していこうとする態度を育てる	自分で考えて行動し、自己の行為の結果に対して、責任を持つとうとする心を育てる	加害者の立場に立つことによって、償うこと・許すことの難しさを知り、自らの行為が及ぼす結果まで深く考えなければならぬことに気づき、自らの行為に対し責任を持って行動しようとする態度を育てる

義務教育卒業時につけたい力																			
■夢と誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く力 ＊主体的に学びに向かう子ども ＊社会の一員として自己の責任を果たす子ども ＊未来へ向けて夢や志を持ち、実践する子ども																			
学年または学年区分ごとにめざす		身近な地域や環境の中で様々な方にお世話になっていることに気づく わからないことを尋ねながら、解決しようと努力する 気づいたことや見つけたことを発表する 協力して働くことや取り組むことの大切さや楽しさがわかる		地域や生活の中で、困っている人の役に立つことや自分ができることを考える 課題を解決する計画と立てて、取り組むことができる 日常生活や学習と将来の夢や生き方との関係に気づき、今できることやしなければならぬことを考え、努力しようとする		解決のための調査や情報収集等、適切な計画を立てて取り組むことができる 多様な方法を考え、主体的に解決する 獲得した情報に創意工夫を加え、より良い発信をする 体験を通して、働くことの大切さや苦労・楽しさ、社会生活における役割やその大切さがわかる		社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等を考えさせ、目標を立てて計画的に取り組む態度を身につけ、進路の選択・決定をする 小名浜第一中学校との交流や、復興協力バザーの取組を通して、社会の一員として自己の責任を果たす姿勢を身に付けさせる											
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）											
取組・活動		＜柊野小学校・大宮小学校の共通の取組＞ 学校たんけん 昔遊び・お手伝い ＜柊野小＞ 地域の農業 サツマイモ栽培		まちたんけん いきものはかせ ＜柊野小＞ 地域の農業 ジャガイモ栽培 いきものはかせ		地域の農業 ＜柊野小＞ 大豆から豆腐を作ろう 地域の文化 ＜大宮小＞ ・京野菜調べ ・すぐき作り ・大根作り		ものづくり殿堂 1/2 成人式 ＜柊野小＞ 福祉交流 賀茂川の自然 ＜大宮小＞ 地域の行事 くらしの環境		スチューデントシティ ＜柊野小＞ 地域の農業 米作りを通して ＜大宮小＞ 鴨川の環境 私たちの未来		地域をみつめる ＜柊野小＞ 京都の世界遺産 ＜大宮小＞ 平和をみつめる		＜西賀茂中学校の取組＞ 東日本大震災について 地域調べ 空き缶回収		生き方探究チャレンジ体験 小名浜第一中学校との交流 放射線について 自作商品販売		エネルギー課題 復興協力バザーの実施	
＜中学校ブロックとしての取組＞ 幼児や異学年・保護者や地域の人々など様々な人と交流することを通して、児童の学ぶ意欲を高め、さらに言語活動の充実を図る 児童にとって身近にある伝統的なものや文化に触れること、そしてそれを伝えてくださる地域の方やお年寄りとの関わりをもつことによって、地域社会に目を向けるようにする		地域の方やお年寄り、障害のある方などとの関わりを通して、誰に対しても真心を持って接しようとする 態度を養うとともに、誰もが住みやすい町づくりについて考える 自らが調べたり、考えたりしてわかったことをまとめ、わかりやすく発表できる力を養う 自分たちの暮らす地域を調べること、地域社会への愛着や地域に受け継がれてきた伝統や文化を大切にしようとする態度や地域を支える一員としての自覚を育成する		体験活動などを通して、生活は人々がそれぞれの役割を分担し、お互いに支え合い補い合う共存社会の中で成り立っていること、社会の仕組みなどを具体的に理解させ、自らの生き方について考えさせる 環境や平和について、自らができることを考え、話し合う活動を行うことで、意識と理解を高め、具体的な行動を促す		東日本大震災について知り、積極的に京都や地域の持つ課題を探究することを通して、新たな生活や文化を創造する力を育成する 地域の持つ魅力に触れ、京都人の一員としての誇りを持つ契機とする		小名浜第一中学校との交流を通して得たものを学ぶことで、自己の課題への認識を深めさせる 職業体験を通して、自分の適性や将来の仕事について、考えさせる		エネルギー問題を自分の問題として考えようとする態度を養う 復興協力バザーを通して、主体的に取り組む意欲・態度を育成する 自分の生き方について考える契機とする									

学びの約束・ルール

項 目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
話し方・聞き方・読み方	全員に聞こえる声の大きさと話す 話をする人の方を向いて聞く 姿勢を正しくして大きな声で読む		相手や場にあった話し方をする うなずくなどして、自分の考えと比べながら聞く 姿勢を正しくしてはっきり大きな声で読む		目的や意図をはっきりさせてわかりやすく話す 必要に応じてメモを取りながら聞く 姿勢を正しくして相手を意識して読む		相手の意見を受けて、自分の考えを的確に表現する 話をする人を見て、正しい姿勢で、必要に応じてメモを取り、自分の考えと比較しながら聞く 姿勢を正しくして相手を意識しその場に応じた読み方をする		
ノートづくり	マス目からはみ出さないように、正しく丁寧な字で書く 行をかえて、見やすく書く		マス目や行をほどよくあけて、見やすく書く 大事なところは線を引いたり囲んだりする		学習内容や大事な事柄が見やすいノートを作る 先生や友だちの発言、自分の考え、学習のポイントなどを付け加えるなどして、見やすくわかりやすくまとめる		学習内容を整理し、見直しに活用できるノートを作る 先生や友だちの発言、自分の考え、学習のポイントなどを付け加えるなどして、見やすくわかりやすくまとめる		
適切なあいさつ・言葉づかい	＊大きな声であいさつや返事をする 正しいあいさつや返事の仕方を理解する あいさつや返事をする時は、大きな声で元気よく行う				＊相手を意識したあいさつや言葉遣いをする 自ら進んであいさつをし、低学年の良い見本となる ながらあいさつをせず、相手の方を向いてあいさつする 丁寧語・尊敬語・謙譲語を理解し、使うようにする			＊その場に応じたあいさつや言葉遣いをする その場の状況や相手の状態を考えてあいさつをする 相手が気持ちいいと感じることのできるあいさつをする 丁寧語・尊敬語・謙譲語を適切に使う 相手に伝わるような言葉遣いをする	